

# 熊本県地域一体となった宿泊事業者物価高騰等 対策支援補助金



## 地域一体となった面的DX化に つながるシステム導入に係る 経費の支援を行います

申請期間

令和6年(2024年)

5月17日  
必着

### 補助の対象者

○補助金交付申請時点で事業を継続中であり、熊本県内に所在する宿泊施設を有する宿泊事業者を中心とした、地域の観光事業者、観光団体で組織された団体、またはその地域を管轄する市町村。

※宿泊客が滞在期間中に回遊するような一定範囲のエリア、たとえば「○○温泉」などと一般的に呼称されている範囲の地域を想定。

(旅館業法第3条第1項に規定する許可を得て、宿泊施設を営業している者。)

※ただし、風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律に規定する施設（ラブホテル等）は対象となりません。

### 対象の経費

#### 宿泊事業者を含む3者以上の事業者が実施する、県内のモデル地域になるような面的DXの推進に資するシステム導入等に要する経費

##### 【対象経費の例】

##### 混雑状況一括把握システムの導入

地域の日帰り温泉や飲食店等の混雑状況を、一括して把握。観光客もリアルタイムで確認できるようになるため、問い合わせに対応していた人員を削減することが可能となります。



##### 地域一括予約サイトの構築

地域のホテル、旅館等の予約や情報発信を一元的に行うことができるサイト等を構築することにより、事業者と旅行者の利便性向上、手数料削減、長期滞在の促進等により収益向上に繋げることができます。



##### 面的なキャッシュレス化

地域の複数事業者が一体となってキャッシュレス化を行うことにより、旅行者の利便性の向上、生産性の向上、地域全体の消費額の増加等を行うことができます。



##### 地域共通アプリの導入及びデータ分析

地域共通アプリ等を活用したデータ収集・分析及びデジタルマーケティング等への活用を行うことにより、生産性の向上、地域全体の消費額の増加等を行うことが可能となります。



##### 業務効率化ツールの導入

デジタル宿帳システムを導入する等、フロント業務の効率化と顧客情報の収集・管理ツールとして活用することにより、業務効率化による生産性向上、およびデータ収集、分析、デジタルマーケティングによる宿泊者、地域全体の消費額増加を図ることができるようになります。

##### 専門家等の伴走支援に要する経費

各団体が直接依頼する、面的DX化に関するコンサルティング費用も対象となります。



## 補助率及び上限額

補助率	補助上限額
上限：4分の3	3,000万円

### 申請の流れ

①申請書類の提出  
令和6年5月17日〆切



②補助金交付決定



概算請求  
概算支払

③事業の実施



④実績報告書の提出  
令和7年2月28日〆切



⑤補助金交付確定



⑥補助金交付

### 提出書類

#### ●申請時の提出書類

- 交付申請書(別記第1号様式)
- 事業計画書(別記第1号様式-別紙)
- 収支予算書(別記第2号様式)
- 誓約書(別紙1)
- 参加する全事業者の旅館業許可証または営業許可証の写し

#### ●実績報告時の提出書類

- 実績報告書(別記第8号様式)
- 事業実績書(別記第8号様式-別紙)
- 補助事業の実施内容がわかる写真(A4サイズの紙に貼付又は印刷)
- 1契約あたり50万円以上の支出については、領収書・レシート等の写し
- 交付請求書(別記第10号様式)

### 本事業に関するお問い合わせ・申請受付窓口

- 申請書類送付先:〒862-8570  
熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号 熊本県観光企画課
- 電話番号:096-333-2332(熊本県観光企画課)/担当:木村、冨永
- 電話受付時間:平日8:30~17:15
- メールアドレス:kimura-t-dh@pref.kumamoto.lg.jp

